

# 第1学年 学級活動

この指導案は、平成24年9月に1年生の各学級で行った授業実践で使用したものです。

## 1. 単元名

がっこうの いきかえり

## 2. 単元の目標

登下校時の正しい歩き方や通学路について知らせ、安全に歩行する方法を身につけさせる。

## 3. 本時のねらい

○歩いている時に交通事故にあわないためには、どのようなことに気をつけて歩けば良いのかを理解する。

## 4. 防災教育としてのねらい

○地震が起きたらどのように身を守り、どのように避難したら良いのかを考える。

## 5. 本時の指導にあたって

1年生は春に交通教室を経験し、通学路の歩き方、横断歩道の渡り方を学習している。また、地震の避難訓練では、教室にいる時に地震が来たら机の下にもぐることを、廊下では照明など落ちそうなものから離れその場にしゃがむことを学習した。しかし、子どもだけでいる時に地震が来たらどうすれば良いのか、ということについては授業で扱ったことがない。

本時では、毎日の登下校で、交通事故に遭わないために気をつけることを確認するとともに、地震が起きたらどのような行動をとればよいのかを考えさせる。交通事故に関しては既に学習済みなので、「わたしたちの安全」の本を使いながら、復習していく。地震に関しては、東日本大震災を経験しているとはいえ、ほとんどの児童が保護者や幼稚園・保育園の先生と一緒にあった。そのため、登下校中に地震が発生したら、どのように身を守り、どこに避難するのかということを考える機会はほとんど無かったと考えられる。本時では、できるだけ学習する場面を児童が想像しやすいように、「〇〇の所にいたらどうする？」「〇〇があったらどうする？」などと、こちらから具体的に問いかけをしていきたい。

学校の近くにいたらどうするか、児童館の近くにいたらどうするか、などと様々な状況に応じて児童に考えさせるが、大切なのは、避難先について児童と保護者の共通理解があることである。本時のまとめでは、家の人と相談して、どこで会うようにするのか約束をするように働きかけたい。

## 6. 準備物

「わたしたちの安全」 パソコン テレビ

7. 指導過程

段階	主な学習過程	予想される児童の反応	指導上の留意点・評価
導入	<p>1 本時の学習内容を知る。</p> <div data-bbox="316 338 1369 383" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           こうつうじこにあわない あんぜんな とうげこうのしかたを ふりかえろう         </div> <p>2 登下校中に歩いていると、危険なところがたくさんあります。交通事故にあわないために、どのようなことに気をつけて歩いていますか。</p> <p>3 わたしたちのあんぜんを見て確認する。</p> <p>4 あともう2つ、登下校中にあうかもしれない、危険なことがあります。 1つ目は、あやしい人。  2つ目は、地震です。 もう1つのねらいを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車に気をつけている。</li> <li>・横断歩道を渡るようにする。</li> <li>・横断歩道を渡る時は、右左右を見てから渡る。</li> <li>・自転車に気をつけている。</li> <li>・信号を守るようにしている。</li> <li>・曲がり角の飛び出しもあぶない。</li> <li>・広がって歩くのもだめ。</li> <li>・通学路を通る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の登下校や交通教室のことを振り返らせる。</li> <li>・児童の意見をまとめながら、板書していく。</li> <li>・防災教室を振り返らせる。</li> <li>・不審者を見たら近寄らない。近づいて来たら、防犯ブザーを鳴らしたり、近くの人や、店・家に助けをもとめたりすることを確認する。</li> </ul>
展開	<div data-bbox="316 1473 1369 1541" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           じしんがきたら どのようにみをまもればよいのかを かんがえよう         </div> <p>5 登下校中に大きな地震が来たら、もっと危ないことが起きるかもしれません。どんなことが起きると思いますか。</p> <p>6 写真を見て確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩くのが大変。</li> <li>・物が倒れる。</li> <li>・ガラスが割れる。</li> <li>・道がゆがむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見がでなければ、東日本大震災の時の思い出しながら考えさせる。</li> <li>・写真をテレビに映し出して、東日本大震災の時の被害を確認する。</li> </ul>

	<p>7 登下校中に地震が来たら、 どうやって身を守ったらいいかな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その場にしゃがむ</li> <li>・塀から離れる。</li> <li>・近くに倒れそうなものがあったら離れる。</li> <li>・ガラスから離れる。</li> <li>・マンションの中に逃げる。</li> <li>・公園に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にいる時は、机の下に入って身を守ることを確認する。</li> <li>・しゃがんで揺れがおさまるのを待つ。自分の身を守ることが大切。</li> </ul>
	<p>8 さて、地震がおさまりました。その後はどこに避難したらいいと思いますか。</p> <p>近くの人と相談する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家に帰る。</li> <li>・学校に戻る。</li> <li>・児童館に行く。</li> <li>・おばあちゃんの家に行く。</li> <li>・幼稚園、保育園に行く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校にいる時は、必ず家族に迎えに来てもらうことを確認する。</li> <li>・携帯電話は通じない。</li> <li>・バスも電車も止まる。</li> <li>・車は道が混雑して動かない。</li> <li>・様々な状況を想像して考えさせる。</li> <li>・登下校中だったら？</li> <li>・学校の近くだったら？</li> <li>・児童館の近くだったら？</li> <li>・家に帰って誰もいなかったら？</li> </ul>
<p>まとめ</p>	<p>9 確認する。</p> <p>10 子どもだけにいる時に地震が来たらその後どうするのか、家の人と相談してみよう。</p>		